

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議の参加者が少なく盛り上がりに欠けたものになっている。内容も自施設の人員・職員・介護度・事故報告書等の報告が中心で話題として興味の薄いものになっている。	参加者に地域の老人福祉委員の方などに参加していただき、地域に必要とされる施設にしていきたい。状況報告だけでなく、テーマを決めて参加者の意見をかわせる場としたい。	共用デイサービスを開催し、地域でお住いのお困りの方にも入浴や食事を利用して頂けるよう地域の居宅支援所などにも案内をしていきたい。	12ヶ月
2	35	BCPは冊子としてできたが、職員にどのように周知していくか、いい案が浮かばない。1階と2階の移動が人力に頼るのみの現状があり、限られた職員数では難しく、現状での利用者様の安全保持の手段に不安がある。	避難所に移動するにも介護度の高い方が多く、一般の避難所では過ごせそうにない。災害や感染症がおこっても、利用者さんの命を最優先に守れるよう消防や地域の方にも協力をお願いできる関係性を気づきたい。	福祉避難所として登録して、お世話になるだけでなく、こちらからも出来ることは取り組んでいきたい。	6ヶ月
3	40	食事のメニューは職員が交代で考えている。生協で注文している為、同じメニューが多く、年配の方が好まれるような季節感のある食事を提供出来れば、もっと食事が楽しい時間になると思う。	入居者さんが喜んでくれる食事を提供する。季節の和菓子作りのレクなども取り入れ、食べる楽しみを作っていきたい。	メニューを勉強する。調理の職員にも腕を磨いてもらう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。